



2007
夏季号

ほっと石川

特集

能登は負けない。

能登半島地震から4カ月、
進む復旧・復興の道

インタビュー

金森栄治さん

石川ミリオンスターズ監督



約1カ月で「応急復旧」から「本格的な復興」のステージへ

- 3月25日
- 9時42分ごろ、能登半島地震発生(M6.9)
 - 七尾市、輪島市、穴水町で震度6強、志賀町、中能登町、能登町で震度6弱を観測



- 12時30分、石川県災害対策本部と現地本部を設置(現地本部は28日、輪島市役所へ移転)
- 能登の3市4町に災害救助法を適用
- 谷本知事が被災地入り、状況を視察
- 自衛隊や緊急消防援助隊等に派遣要請
- 石川県災害対策ボランティア本部を設置

- 3月26日
- 能登の空の玄関口、能登空港の供用再開
 - 停電をすべて解消(ピーク時は25日、県内約11万戸停電)

- 3月27日
- 災害対策ボランティア現地本部(輪島市2カ所、穴水町1カ所)を設置

- 3月30日
- 冬柴鉄三国土交通相が被災地を視察

- 4月3日
- 谷本知事が安倍晋三首相に被災状況を説明し、被災者等への支援を要請

- 4月7日
- 現地災害対策本部に被災者生活再建支援法に関する総合相談窓口を設置

- 4月11日
- 被災者を気遣われる天皇、皇后両陛下へ谷本知事が被災状況をご説明

- 4月13日
- 安倍首相が被災地を視察し、早期の局地激甚災害指定を表明



- 4月20日
- 新潟県中越地震を上回るスピードで、能登半島地震による災害が局地激甚災害に指定

- 4月25日
- 地震発生から1カ月で「能登半島地震復旧・復興本部」を設置

- 4月27日
- 能登有料道路が全線2車線で供用再開(年内には迂回路(うかいろ)8カ所すべての解消を目指す)

- 4月28日
- 仮設住宅完成、被災者が入居開始

地震に負けない能登の幸をこうてくだあ〜

朝市出店者
宮下富子さん(写真左)
金沢からの観光客
杉浦真紀子さん
優ちゃん

地震後も輪島塗の職人魂は変わりません

輪島工房長屋
広報担当
七浦禎蓮さん

魅力たっぷりの能登が大好きです

カニさん、とってもおいしいよ

復興に向けて
ファイト!!

朝市で「いしるくっさい」販売中。輪島を元気にするおいしさです

輪島実業高校
立野享さん(3年)
白尾祥さん(3年)
宮本正博先生
(写真左から)

復興へのパワーは「お客様の笑顔」です

大観荘スタッフ
(和倉温泉)
ちかさん

北九州市(福岡県)からの観光客
柴崎典子さん
村里知美さん
安達里美さん
(写真左から)

大好きなふるさとには元気で!

朝市のおばちゃんたちもがんばってるよ!

昨日は和倉、今日は輪島。能登の魅力に引き込まれています

輪島市朝市組合長 安藤登允さん

特集

能登は負けない!

能登半島地震から4カ月、進む復旧・復興の道

援基金」を創設し、ハード・ソフトの両面から中小企業復興を支援します。さらに、新たに設立する財団に500億円規模の「能登半島地震復興基金(仮称)」を創設。今後5年間で見込まれる30数億円の運用益で、被災者の生活の再建・安定や、地域・コミュニティの再生など多岐にわたる支援をきめ細やかに、より機動的に実施していきます。

そして、今年10月をめどに被災者や被災地の復旧・復興に向けた施策を総合的、網羅的に盛り込んだ「復興プラン」を策定することとしており、事業の前倒し実施も含め、一日も早い被災地の復旧・復興に向けた取り組みを進めていきます。

迅速な応急対策により、現在は本格的な復旧・復興に向けた段階となっています。

7月には、300億円を原資とした「能登半島地震被災中小企業復興支援基金」を創設し、ハード・ソフトの両面から中小企業復興を支援します。さらに、新たに設立する財団に500億円規模の「能登半島地震復興基金(仮称)」を創設。今後5年間で見込まれる30数億円の運用益で、被災者の生活の再建・安定や、地域・コミュニティの再生など多岐にわたる支援をきめ細やかに、より機動的に実施していきます。

今年10月めどに復興プランで本格化

平成19年3月25日午前9時42分ごろ、輪島市にほど近い能登半島沖を震源とするマグニチュード6.9の能登半島地震は、死者1人、負傷者345人、家屋損壊1万6375棟(6月末現在)という大きな被害をもたらしました。それでも能登は負けません。県内観測史上、最大の震度6強を記録した地震から4カ月、能登はいま復旧・復興の道を力強く歩んでいます。

Contents 目次

2007 夏季号

- 特集 能登は負けない。能登半島地震から4カ月、進む復旧・復興の道 …… 2
- 知事の窓 …… 10
- ほほえみ(石川のボランティア) …… 10
サンタママ
- topics市から町から… 11
穴水町
- インタビュー …… 12
石川ミリオンスターズ監督
金森栄治さん
- 広報活動アンケート …… 13
- シリーズ道の駅 …… 14
高松
- ふるさと食材図鑑 …… 15
千石豆
- Information …… 16

表紙について

■シリーズ 子どものいる風景 見付海岸(珠洲市)

能登のシンボル見附島(別名車鑑島)が目の前に浮かぶ見付海岸は、美しい自然が数多く残る珠洲市の中でも大人気の海水浴場です。波も静かで、夏場は多くの子どもたちでにぎわっています。ちなみに、見附島という名前は、平安時代前期に弘法大師(真言宗の開祖)が佐渡から能登へ渡って来た際、最初に発見したからだと言われています。今号の特集テーマは、「能登半島地震からの復旧・復興」です。あの大災害から一歩ずつ前進を続ける能登の大きなパワーとたくさんの笑顔、誌面で見つけてください。

表紙イラスト制作/ほんたじょり(金沢市在住)



OEKが復興を願い コンサート

復興支援コンサート

オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)が4月、輪島市門前町などの避難所4カ所で復興支援コンサートを開催しました。会場に集まった大勢の被災者の心を、優しい音色で癒やしました。



1万6千人以上が 県内外から参加

災害ボランティア活動

延べ1万6千人(6月末現在)を超える県内外のボランティアが被災地に駆けつけ、倒壊家屋の後片づけなどで大きな力を発揮していただきました。また、県では、金沢からボランティアを乗せたバスを被災地に向け運行しました。



さまざまな被災者支援策を展開

地震発生翌日のピーク時には2624人が避難所で過ごすなど、今回の地震で不便な生活を強いられた人が多数出ました。今後は、6月末現在で736人を数える仮設住宅入居者の健康や将来設計のほか、被害を受けた住宅の復旧など、さまざまな角度から被災者の生活再建を着実に進めていきます。



保健師が常駐し 健康相談を実施

健康管理

仮設住宅入居者の健康管理に力を入れており、保健師が常駐する相談窓口や健康チェック、体操指導などを行っています。



高齢者も安心の バリアフリー対応

仮設住宅

県では、輪島市・七尾市・穴水町・志賀町の10カ所に仮設住宅334戸を建設しました。仮設住宅は、玄関や浴室に手すりを取り付けるなどバリアフリー対応になっています。



地域の交流をはぐくむ 集会所・談話室を設置

地震発生直後からボランティアが被災地に続々と駆けつけ、倒壊家屋の後片づけや避難所での配食・洗濯などで大きな力となりました。

慣れない避難所生活で体調を崩さないよう、仮設住宅の建設も急ピッチで進み、発生から約1カ月で334戸が完成。6月末現在で、329世帯736人の方々が生活しており、入居者の約40%が高齢者が占めていることから、寂しさや不安を和らげてもらうと、2カ所に集会所、4カ所に談話室を設置しました。民間企業から提供を受けた多目的施設と合わせ交流の場としています。

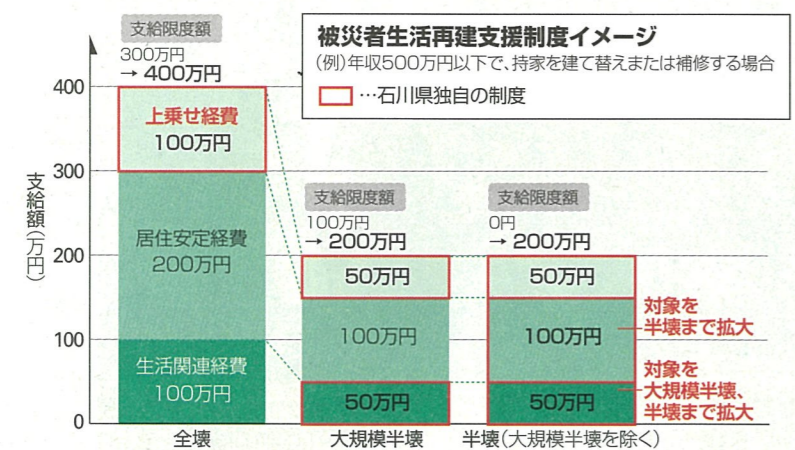
輪島市門前町道下には健康相談窓口を開設し、保健師が常駐。ほかの地域の仮設住宅へも巡回し、入居者の体と心の健康チェックを行っています。

県独自の制度で 半壊以上にも再建支援資金

また、実際に住んでいる住宅が半壊以上の被害を受けた場合、被災者の生活再建を支援するため、4月から県独自の支援を盛り込んだ被災者生活再建支援制度(図参照)の申請を受け付けています。

これは、国の被災者生活再建支援法による全壊・大規模半壊家屋への支給額に上乗せ・拡大して、全壊世帯で最大400万円を支給するものです。さらに、国の制度では対象外の半壊家屋へも大規模半壊同様の支援体制を整えたのに加え、独自の上乗せ部分について新築や補修にも利用できたり、年齢要件や所得制限を設けないなど、多様な特徴があります。

県では、今後も被災者のニーズに合った弾力的な支援策を整備していきます。



のと元気コラム①

金沢を舞台にした『金沢の雨』を昨年12月に発表した演歌歌手の川中さんは、県観光大使でもあり、能登半島地震の際はオリジナルTシャツを作成し、売上金を義援金として寄贈いただきました。そんな川中さんからの応援メッセージです。



「ガンバロウ!能登」。わたしも舞台上呼びかけます

まるでふるさとに戻ってきたかのように温かく迎えてくれる石川県が大好きです。今年2月、JR金沢駅前で『金沢の雨』のキャンペーンをした際は4000人以上の方が詰めかけてくれ、感激しました。

そのわずか1カ月後に能登半島地震が起き、もういてもたってもいられませんでした。「少しでもお力になりたい」。その一心でオリジナルTシャツを舞台やコンサート会場で販売し、売上金を被災者の方々に届けることにしました。

Tシャツには、「ガンバロウ!能登」というメッセージを入れさせていただきました。「頑張って」と声をかけるのではなく、わたしやTシャツを買ってくれた人が

川中美幸さん
演歌歌手・県観光大使



5月、川中さんの大阪公演に招かれ、谷本知事も舞台から復興をアピール

「みんなで能登の復興に向けて頑張っていこう」との思いを込めたんです。そして、コンサートや舞台上で『金沢の雨』を歌う前に必ず、能登半島地震のことを話し、このメッセージを観客の皆さんに届けています。これからも能登復興への願いを込めて、『金沢の雨』を全国各地で歌い続けていきます。

※川中美幸さんのオリジナルTシャツ(1着2000円)は現在、石川県観光物産館(金沢市兼六町)、石川県庁2階の売店でも販売しています。8月上旬までは東京・有楽町にある石川県のアンテナショップ「加賀・能登・金沢 江戸本店」でも取り扱っています。

● 問い合わせ
【ボランティア活動】
県民交流課 TEL.076(225)1365

【被災者生活再建支援制度】
県危機対策課 TEL.076(225)1482

皆さまからの温かい義援金、ありがとうございます。

県をはじめ、日本赤十字社、県共同募金会、報道機関に寄せられた義援金は、6月末現在で約26億円。このほか、被災市町などにも数多くの支援がありました。皆さまからの温かなご支援、本当にありがとうございます。県では、今後も皆さまからの善意を被災者の皆さまに届けていきます。

- 【能登半島地震義援金の振込先】
- 銀行口座 受取人口座名義 能登半島地震災害義援金
振込先銀行名 北國銀行県庁支店
口座番号 普通預金199926
 - 郵便局 加入者名 石川県災害対策本部
記号番号 00730-4-7700

● 問い合わせ 県厚生政策課 TEL.076(225)1411

地震による閉店は1店舗もありません

門前の中心である総持寺通り商店街は、32店舗のうちほとんど無傷だったのは2店舗だけという大打撃を受けました。しかも、地震当日は、商店街恒例の「能登・雪割草まつり」の開催日。市外からも多くの人が集まるイベントで、当日のにぎわいを楽しみにしていましたが、もちろん即時中止となりました。

あれから4カ月がたち、まだ商店街全体を考えるより自分の店のことで精いっぱいというのが正直なところ。ただ、いつまでも下を向いているわけにはいきません。組合員全員が1日でも早く元の姿に戻れるよう、みな再出発に向けて強い決意を持っています。商店街のパワーで地域全体を元気づけていきたいですね。



五十嵐義憲さん
総持寺通り協同組合代表理事



上/にぎわい創出に向けて再建中の総持寺通り商店街（輪島市門前町）
下/「この素晴らしい伝統を守り続ける」。輪島塗の職人たちの意気込みは、どんなに強い地震にも揺るぎません



能登の産業復興に一致団結！



輪島市の酒造業復活に力を合わせて取り組んでいる酒造メーカー5社の皆さん

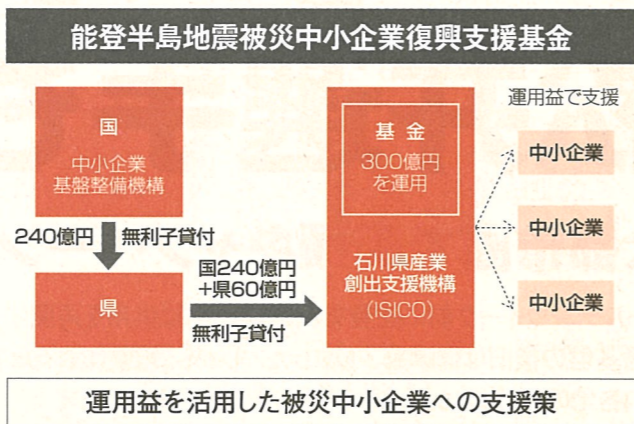
石川県方式の 300億円基金 を創設

運用益20数億円で
ハード面も助成

長年、能登の地域経済を支えてきたのが輪島塗、酒造業、商店街です。県では、これらの産業をハード・ソフトの両面から支援し、地場産業に活力を吹き込みます。

被災中小企業への復興支援策の目玉となるのが、7月に創設した「能登半島地震被災中小企業復興支援基金」(図参照)です。国と県からの無利子貸付金300億円を原資に、県産業創出支援機構(SICO)が基金を運用し、その運用益を輪島塗・酒造業・商店街を中心に助成していきます。運用益は5年間で20数億円が見込まれ、幅広い支援メニューが可能になります。最大の特徴は、ハード面での手厚いサポートで、半壊以上の被害を受けた建物・設備の復旧や、共同施設

の整備・復旧、商店街の仮設店舗設置に必要な費用を補助します。ソフト面でも、首都圏での販売促進キャンペーンや展示会開催などに対して、積極的に助成していく方針です。加えて、融資制度では、過去の債務と新たな運転資金の借入れを合わせて、最長10年間繰り延べできる制度なども設けています。このような基金による被災企業への支援は全国初の試みと言え、まさに「石川県方式」と呼べる先進的な取り組みです。また、復興支援基金と並行して、全業種を対象にした「能登半島地震対策融資制度」をスタートしています。



■輪島塗・酒造業・商店街に対する重点支援策

- ①復興計画の策定に対する補助
- ②全壊・半壊以上の被害を受けた建物や設備の復旧に対する補助
- ③共同施設の整備・復旧に対する補助
- ④商店街が設置する仮設店舗に対する補助
- ⑤復興PRなどのソフト事業に対する補助
- ⑥「能登半島地震対策融資制度(事業資金・運転資金)」にかかる利子(当初5年間)・保証料(全額)の補助

■全業種共通の支援策

- ①「能登半島地震対策融資制度(事業資金)」にかかる利子(当初5年間)・保証料(全額)の補助
- ②政府系金融機関の「災害復旧貸付」にかかる利子(当初5年間)の補助
- ③復興PRなどのソフト事業の実施

復興委員会を中心に 各地で復興への息吹

能登各地で産業復興の旗振り役を担っているのが、各業界と行政、商工会議所、商工会などで組織する「復興委員会」です。現在、復興支援基金をより効果的に活用していくために、各業界や地域の実情に応じたきめ細かな復興計画を策定しています。

一方、商工会議所や業界などが中心となり、元気な能登の産業をPRするキャンペーン活動も本格化しています。今年5月、東京で「能登輪島物産展」を9日間にわたって開催し、輪島



「能登輪島物産展」で輪島の魅力を発信

● 問い合わせ
【能登半島地震被災中小企業復興支援基金】
県産業政策課 TEL.076(225)1511
県産業創出支援機構 TEL.076(267)1001
【被災中小企業の金融支援】
県経営支援課 TEL.076(225)1521

塗や地酒などの特産品を展示販売しました。期間中、約7000人もの来場者があり、地震に負けない能登の伝統産業の力強さと魅力をアピールしました。



県観光大使も応援

料理人・道場六三郎さん(右から2人目)と2004年度ミス日本グランプリの嵯峨百合子さん(右から3人目)ら県観光大使も応援に駆けつけました。



全国の皆様、ご支援ありがとうございます。お陰様で能登は元気になりました。
元氣宣言、能登。
「ようこそ能登」観光キャンペーン実行委員会

風評被害払しょくへ 実行委員会を発足

4月17日、行政や観光関係団体等で構成する「ようこそ能登」観光キャンペーン実行委員会を立ち上げ、「元氣宣言、能登。」を合言葉に、風評被害払しょくに向け、4月27日から観光キャンペーンをスタートしました。
このキャッチフレーズを生かした広告を、4月27日・28日に全国紙4紙を含む新聞各紙にカラーで掲載するとともに、全国ネット2局・地元局2局でのラジオCMのほか、全国のJR主要駅でのポスター掲示など、全国に向けて元氣な能登を発信しました。

さらに、これらの広告では、能登を舞台にした昨年公開の映画『釣りバカ日誌17』に出演した西田敏行さん(ハマちゃん役)や三國連太郎さん(スーさん役)をはじめ、大リーガーの松井秀喜選手ら石川ゆかりの著名人が登場し、力強い能登サポーターとして復興にひと役買っています。
谷本正憲知事も、全国ネットの朝のテレビ番組に生出演したり、のど自まつ水族館で開催した「能登半島地震復興支援イベント」で潜水にチャレンジするなど、先頭に立ってPRに努めています。

新聞、ラジオ、ポスターで全国に元氣宣言！

のと元氣コラム③

いまこそ、もっともおもてなしの心を

街頭キャンペーンで東京や大阪などの各都市を回らせていただき、「能登は大丈夫」と懸命にアピールしてきました。それでも、県外の人たちは「こんな時期に観光に行くと、逆に迷惑がかかるのでは」と誤解されている方が多くいらっしゃいました。

もちろん、そんなことはありません。道も空港も、そして温泉地も受け入れ態勢は万全です。あとは、風評被害を払しょくするだけ。そのために、わたしたちの大きな武器となるのが、「能登はやさしや土までも」と言われるほどのおもてなしの心です。

能登を訪れた人たちに、わたしたち観光関係者をはじめ、行政や県民一人ひとりが温かく迎えることで、風評被害を吹き飛ばせようと思っています。おもてなしの心を県内にもっともっと広げていきましょう。

まりこ
大井マ璃幸さん
和倉温泉旅館協同組合女将の会長



● 問い合わせ
県観光推進課 TEL.076(225)1539



のと自まつ水族館の水槽内から能登の元氣を伝える谷本知事(写真中央)

東京・大阪・名古屋・福岡で 温泉地の女将もアピール

特に、風評被害の影響が色濃く表れているのが、和倉温泉と輪島温泉郷です。ゴールデンウィーク中の入り込み客数は、前年に比べて和倉が約24%、輪島が約27%も減少しました。そこで、温泉旅館の女将らによる「元氣宣言、能登。」街頭キャンペーン

和倉・輪島の女将がPR

和倉温泉と輪島温泉郷の女将たちの観光キャラバン隊が東京・大阪・名古屋・福岡をめぐる、風評被害の払しょくに向けてマイクを握りました。



ハマちゃん、スーさん 松井選手も熱いエール

大都市圏で街頭キャンペーンを開催！

ゴールデンウィーク前に能登有料道路が全線供用を再開するなど、交通基盤の復旧はほぼ完了しました。しかし、地震による風評被害は根強く、県内各地の観光地は入り込み客数が落ち込んでいます。県では、風評被害を一掃するため、「元氣宣言、能登。」を合言葉に積極的なキャンペーンを展開しています。



伝統芸能を披露

街頭キャンペーンでは、迫力ある御陣乗太鼓など伝統芸能を通して能登の魅力を伝えました。

「ほっと石川」観光キャンペーンの主な内容

情報発信

- ① 石川県を舞台にしたテレビ番組等を誘致(7月~3月)
- ② 雑誌やスポーツ記者等を招へい(7月~3月)
- ③ 観光ポスターを作成し、JR主要駅等に掲示(夏・秋・冬)

観光キャンペーン・イベント展開等

- ① 観光大使等によるトークショーやコンサートの開催とツアー客の誘致(秋・冬)
- ② 被災地域の団体が企画・実施するボランティア感謝の集い事業に支援(秋)
- ③ 観光団体等が企画・実施する地域の魅力アップ事業に支援(7月~3月)

を東京・大阪・名古屋・福岡の大都市圏で展開しました。キャンペーンは女将が温泉地や能登をPRするほか、県観光大使によるトークショー、御陣乗太鼓などの伝統芸能の披露、特産品プロゼントといった多彩な内容で、マスキミの注目を集めました。

加えて、4月27日から9月末まで観光バスの能登有料道路通行料の片道分助成や、旅行代理店を招いた能登への視察など、誘客促進に積極的に取り組んできました。

7月から 全県的組織でPR

6月28日、新たに全県的な「ほっと石川」観光キャンペーン組織を立ち

上げ、7月からは、能登から全県的な観光PRへと対象を広げ、風評被害を一掃して、「観光立県・石川」としての一層の飛躍を目指しています。

能登PRポスターとステッカー

ポスターは、映画『釣りバカ日誌』を使ったものと県ゆかりの著名人16人を起用した2種類を制作。松井選手はPRステッカーにも登場していただきました。



topics 市から町から

穴水町

ANAMIZU

穴水町は一年中、食の魅力にあふれています。そんな「まいもん」の里からおいしいニュースが届きました。

あま〜いスイカに香り高いワイン オールシーズン、「まいもん」の里

10万本の ヒマワリが咲く 農園で収穫体験



ひまわり畑もオープン

おいしいスポットとしてまず紹介するのが、「穴水まいもん体験農園」です。約35ヘクタールの農園ではイチゴやサツマイモ、キャベツなど、さまざまな農作物を栽培しており、体験料を支払えば穴水町の四季折々の味覚を収穫できます。7月下旬から8月上旬にかけての夏真っ盛りは、露地栽培された「赤土スイカ」が旬。ミネラル分を豊富に含んだ赤土、降り注ぐ太陽からの栄養ですくすくと育った赤土スイカは、シャリシャリとした歯触りと格別の甘さが自慢です。このほか、カボチャやジャガイモ、メロンなども収穫シーズンを迎えています。

さらに夏には、体験農園内に10万本のヒマワリが咲く「ひまわり畑」がお目見え。ヒマワリで作った迷路もあり、子どもたちに大人気です。

工場見学もできる 町の新しい顔

穴水町ではワインの特産化にも力を入れており、昨年8月体験農園そばにワイン工場「穴水まいもん工房」が完成しました。昨年12月に初出荷したまいもん工房製造の能登ワインは、能登産ブドウ100%使用の加熱処理をしない生ワインで、香り高さが大きな特徴です。2、3年保管しておくことで熟成が進み、一層、まろやかな味と香りを楽しめるそうで、県内のワイン愛好家を中心に品切れが出るほどの人気を集めています。工房内では販売ギャラリーや試飲コーナーがあるほか、熟成庫や貯酒タンクを回る工場見学もできます。

今年の夏は、大人も子どももどきどきの笑顔になれる穴水町のまいもんの魅力、ぜひ堪能してください。



1年目は約5万5千本を出荷



●問い合わせ 穴水町産業建設課
〒927-8601 穴水町字川島174番地 TEL.0768(52)3670
穴水町ホームページ <http://www.town.anamizu.ishikawa.jp/>

お祭りシーズンも到来!!

まいもんでなく、穴水町ではお祭りシーズンも到来しています。海でキリコがあげられ回る沖波大漁祭りをはじめ、夏から秋にかけて、迫力満点の祭りがめじろ押しです。

■穴水町の主な祭り

- 沖波大漁祭り.....8/17(金)・18(土)
- 大町・川島祭り.....9/8(土)
- 前波曳山祭り.....9月中旬
- 岩車キリコ祭り.....9/22(土)・23(日・祝)



勇壮な沖波大漁祭り

※このほかにも、町内各地でさまざまな祭りが行われています。



元気な能登、石川へ これからが正念場

の道筋をつけることはできなかったと思います。この場をお借りして、心よりお礼申しあげます。

さて、今後は本格的な復興へと移っていきます。安心して暮らせる住宅の建設、地域のにぎわいや雇用を支える地場産業の支援など、本当の意味での正念場はこれからです。行政として精いっぱい力を尽くしますし、これからは皆さんの力をどうかお貸しください。

例えば、風評被害で入り込み客数の減少に悩む観光がそう。夏休みシーズンがいよいよ本番ですが、家族、仲間との旅行やレジャーなどで、ぜひとも能登をはじめ県内の観光地へ足を運んでいただければと思います。「困ったときはお互いさま」の精神で、元気なふるさとを取り戻していきましょう。

smile 石川のボランティア



紙芝居や読み語り 多くの人に笑顔 プレゼント

子どもも高齢者も 楽しみな訪問日

サンタママ
(小松市)

「サンタママ」は、社会福祉施設や保育所、敬老会などで毎月、紙芝居や絵本の読み語り、童謡の演奏といったさまざまな活動を行っています。発足は平成13年4月。小松市内の小学校の図書ボランティアをしてきた主婦たちが中心となって結成しました。お父さんメンバーも在籍し、お父さんならではの持ち味を發揮して、おはなし会でも大人気です。

定期的に各施設を回る中で、地域との交流も深まりと広がりを持つようになり、小松市内だけでなく、お隣の能美市から声がかかることもあるそうです。

さらに多くの人たちに喜んでもらえるように毎週火曜、メンバーが心を合わせて企画・練習に励んでいます。音楽や照明、小道具を使うロールシアター、パ



サンタママの活動でメンバー間の交流も深まっています

●問い合わせ
サンタママ
代表 森 志津子
TEL.0761(21)8015

ネル、大型絵本などの出し物で意見を出し合い、工夫しながら「サンタママ風」に仕上げていく過程もメンバーにとっては充実した時間になっています。

「子どもたちやお年寄りなど、集まった皆さんの笑顔と笑い声が、何よりも大きな励みです。プレゼントを贈るサンタ役のわたしたちの方が、いつもたくさん幸せをいただいています」と口をそろえるメンバー。今後も、サンタママの活動で多くの笑顔が生まれていくことでしょう。



子どもたちに楽しいひとときを届けています

広報活動アンケート

皆さまの声をとじ込みはがきでお寄せください。ご回答いただいた中から抽選で30名様に、「能登ワイン2本セット」をプレゼントします。



能登ワイン
2本セットを
プレゼント!

本誌P11 [topics 市から町から]でも紹介した「能登ワイン」の優雅で上品な味と香りをぜひお楽しみください。発送は、出荷時期の12月上旬を予定しています。
協力/能登ワイン(株)

Q1 県広報誌「ほっと石川」(本誌)についてお聞かせください。

ア お読みになっていますか?

- ①毎回読んでいる ②ときどき読んでいる
③あまり読んでいない ④今回はじめて読んだ

イ 興味を持たれた企画は何ですか?(複数回答可)

- ①特集 ②知事の窓 ③ほほえみ(石川のボランティア) ④ topics 市から町から
⑤インタビュー ⑥シリーズ道の駅 ⑦ふるさと食材図鑑 ⑧ Information
⑨他の企画もあったらよい(具体的に)

ウ 今後、特集で取り上げたらよいと思う内容は?

- ①少子化対策 ②環境への取り組み ③文化や歴史に関するもの ④観光に関するもの
⑤農林水産業への取り組み ⑥健康に関するもの ⑦教育に関するもの
⑧その他()

Q2 県テレビ広報番組についてお聞かせください。

質問アについては、「ほっと石川」(北陸放送)、「ウィークリーいしかわ」(石川テレビ)、「石川まるごと探検隊」(テレビ金沢)それぞれについてご回答ください。

ア 番組をご覧になったことがありますか?

- ①いつも見ている ②ときどき見ている
③知っているが見たことがない ④今まで知らなかった

イ 上記アで①または②と回答された方にお聞きします。番組をご覧になったの印象はいかがですか?

- ①内容が分かりやすい、おもしろい ②テーマ・内容とも普通
③内容が堅苦しくてつまらない ④内容が印象に残っていない

ウ 今後、県テレビ広報番組で取り上げたらよいと思う内容は?()



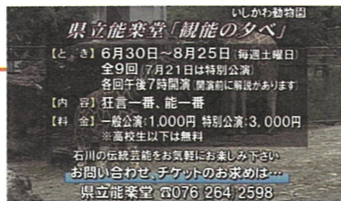
●北陸放送「ほっと石川」



●石川テレビ「ウィークリーいしかわ」



●テレビ金沢「石川まるごと探検隊」



●北陸朝日放送「石川ほっとニュース」

Q3 本誌や県の広報活動について、また、県政へのご提言があればご記入ください。

■石川県からの主な広報番組等

- 新聞 …… 「広報いしかわ」/ 北國・北陸中日・読売新聞(毎週水曜)
朝日・毎日新聞(年5回水曜)
- テレビ広報番組 …… 北陸放送「ほっと石川」/ 隔週土曜(午後5時15分~5時30分)
石川テレビ「ウィークリーいしかわ」/ 毎週日曜(午後5時25分~5時30分)
テレビ金沢「石川まるごと探検隊」/ 2週おきの日曜(午前7時30分~8時)
北陸朝日放送「石川ほっとニュース」/ 毎週土曜(午後5時55分~6時)
- ラジオ広報番組 …… 北陸放送「石川名物! GOGOは本多町3丁目」内で放送 / 毎週火・金曜(午後2時30分~2時35分)
エフエム石川「素敵にモーニング」/ 毎週日曜(午前9時55分~10時)
- ホームページ …… 石川県ホームページ / <http://www.pref.ishikawa.jp/>

試合が一番の練習

プロ野球独立リーグ・北信越BC(ベースボールチャレンジ)リーグが、今年4月、開幕しました。石川の野球ファンが待ち望んだ県内初のプロ野球チーム・石川ミリオンスターズの金森栄治監督(金沢市出身)に、お話をうかがいました。

リーグ開幕から2カ月半がたち、優勝を狙える位置(6月末現在2位)につけています。しかし、チーム力も認知度も、「まだまだこれから」という思いが強いですね。まずは、選手に基本を身につけさせることから始めています。

その点でも、わたしは試合を重視しています。なぜなら、実戦の場で、どうプレーできるかが大切だからです。そういう意味では、選手を成長させる一番の練習は試合だと言えます。

もちろん、プロですから結果が伴わなければなりません。だから、選手たちはみな必死です。懸命にプレーする選手の姿を、ぜひ球場に足を運んで応援してください。打った瞬間に響く音や得点が入ったときの歓声など、テレビでは伝わらない感動が味わえるはずです。

監督就任は望外の喜び

ミリオンスターズの初代監督にと要請を受けたのは、昨年のことでした。「本当にわたしでいいの?」それが、お話をいただいたときの正直な感想です。確かに、わたしは金沢市出身ですが、中学校からはずっと石川の地を離れていたからです。

しかし、遠くにおいても、心の中にいつもふるさとへの思いを持ち続けていました。地元の高校からプロに進んだ松井秀喜選手の活躍で、県内の野球熱が高まっていく姿に、うらやましさを感じて

感動を届けるプレーで 地元に恩返ししたい

いたほです(笑)。ですから、野球を通して地元に恩返しをしたいという気持ちで、引き受けさせていただきました。

親父が野球人生の支え

これまで40年以上にわたって野球一筋の人生を歩んできました。ひとえに野球好きの親父のおかげだと感謝しています。始めたきっかけは、小学校入学前に親父から教えてもらったことです。決して怒らず、本当に優しく丁寧に指導してくれました。それで野球が大好きになりました。

代、途中で放り出したいと考えたことは一度や二度ではありません。その度に親父との楽しかった練習を思い出して、好きになった野球を捨ててはいけないと踏みとどまることができたのです。

ミリオンスターズでも小学生と一緒に練習したり、野球教室を開くなどの活動をしています。今度は、わたしが子どもたちに野球の面白さを伝えていく番だと頑張っていくつもりです。

※石川ミリオンスターズでは、チームとともに盛り上げてくれるボランティアを募集しています。詳しくは石川ミリオンスターズホームページをご覧ください。
石川ミリオンスターズホームページ
<http://www.m-stars.jp>



ほっと石川 | インタビュー

石川ミリオンスターズ監督 金森栄治さん

かなもり・えいじ 1957年1月、金沢市生まれ。PL学園から早稲田大学、プリンスホテルへと進み、82年から西武で活躍。ガッツあふれるプレーと勝負強さで活躍し、85年にはベストナイン、ゴールデングラブ賞を受賞。88年に阪神、93年にヤクルトに移籍し、96年に引退。その後は数々のプロ球団で打撃コーチなどを務め、2006年11月、石川ミリオンスターズ初代監督に就任した。

夏は海水浴と 大麦ソフトが人気の 能登有料道路の オアシス!



日本海に沈む
夕日の美しさも
ごちそうです



スタッフの今西由美枝さん

オススメ
人気の味トップ3を紹介します!



大麦ソフト
(260円)



蛤煎餅(550円)



イカスミラーメン(580円)

潮風が気持ちいい休憩スポット

能登有料道路の上下線2カ所にある道の駅「高松」は、年間を通して観光やビジネスなどの利用者でにぎわっています。夏本番を迎えた今は海水浴客も多く、上下線とも駅の駐車場に車を止め、歩いて高松北部海水浴場まで行くことができます。

軽食コーナーやレストランも充実しており、夏の人気商品は河北潟産大麦の練り粉を入れた大麦ソフト(金沢・能登方面限定)。きな粉に似た香ばしさが楽しめるちよつと懐かしい味わいです。また、ハマグリ(はまぐり)の形をしたユニークな地元産「蛤煎餅」のほか、加賀と能登の境目にある駅には、県内各地のお土産品がそろっています。

そんな能登有料道路のドライブをより楽しくする道の駅「高松」をぜひご利用ください。

ひと足伸ばして
行ってみよう!

道の駅 七塚中央公園
約10分

県内最長のローラーすべり台が人気



県内最長となる全長83mのローラーすべり台、巨大トランポリンなどがそろった子どもたちの人気スポットです。

☎076 (285) 2191
かほく市七塚中央公園管理センター

道の駅 かほく市高松
約3分
グラウンド・ゴルフ場

起伏に富んだコースで気持ちのいい汗を



日本グラウンド・ゴルフ協会認定の起伏に富んだ3コースが楽しめます。クラブハウスでは、本格讃岐うどんが味わえます。

☎076 (281) 3751
クラブハウスやすらぎ

ふるさと 食材図鑑

13

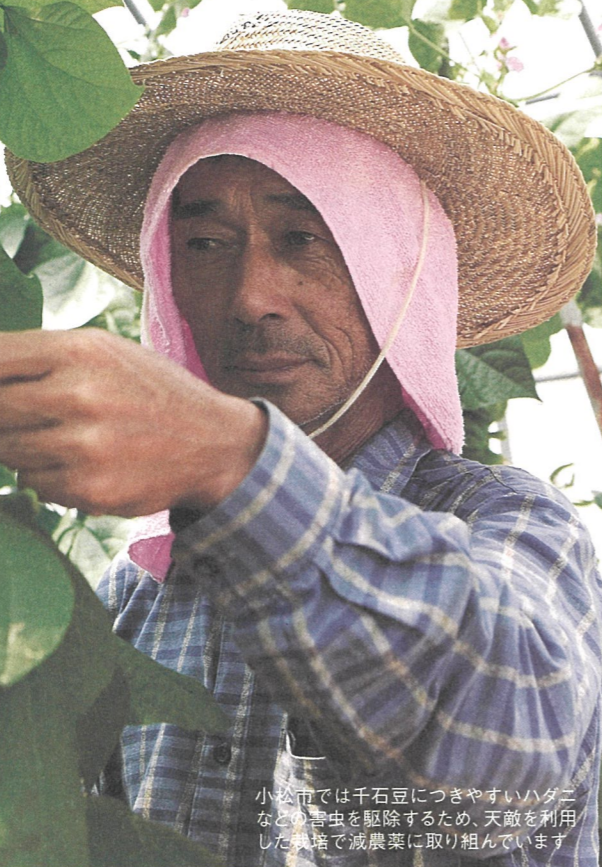
千石豆

せんごくまめ

旬 … 5月上旬～11月中旬
主な産地 … 金沢市、小松市、白山市

小松市では千石豆につきやすいイタダシなどの害虫を駆除するため、天敵を利用した栽培で減農薬に取り組んでいます

煮物、ゴマ和えと
食卓を彩る
夏の加賀野菜



撮影協力: JA小松市

小松は赤い花、 金沢は白い花!?

千石豆は夏を代表する加賀野菜の一つで、煮物やゴマ和え、天ぷら、汁の実など、食卓に並ぶ機会の多いなじみ深いふるさと食材です。

正式名称は「フジマメ」ですが、全国各地に地方名があり、県内では

千石豆のほか、「つるまめ」などとも呼ばれています。また、県内でも品種や栽培法が異なっていて、小松市は赤い花の品種をビニールハウス、金沢市は白い花の品種を露地栽培しています。

県内でもさまざまな名前と栽培法がある千石豆。それでも、シャキシャキとした食感と香り豊かなおいしさは共通ですよ。

料理紹介

ちょっとひと工夫

千石豆の 洋風“白和え”サラダ

千石豆は食物繊維が多く、便秘予防に効果大。さらに、カロチンやタンパク質、鉄分も豊富で、食欲増進や疲労回復も期待できる健康野菜です。

今回は、そんな千石豆をヘルシーに楽しめるいち押しサラダを紹介します。

材料(4人分)

- A
- 千石豆(ボイル) …………… 200g
 - ベーコンスライス …………… 4枚
(1cm幅にカット)
 - コンソメ(顆粒でもOK) …………… 適宜

- B
- 木綿豆腐 …………… 1丁
(水を切り1cm角にカット)
 - カッターチーズ …………… 200g
 - マヨネーズ …………… 大さじ2杯
 - 生クリーム …………… 50cc
 - 塩、コショウ …………… 適宜

- フルーツマト(4つ切り) …………… 4個
- シメジ(小さな房に分けボイル) …………… 1パック
- 黄ピーマン(輪切りスライス) …………… 1個
- 粗びき黒コンショウ …………… 少々
- シーザーサラダ用ドレッシング 適宜



作り方

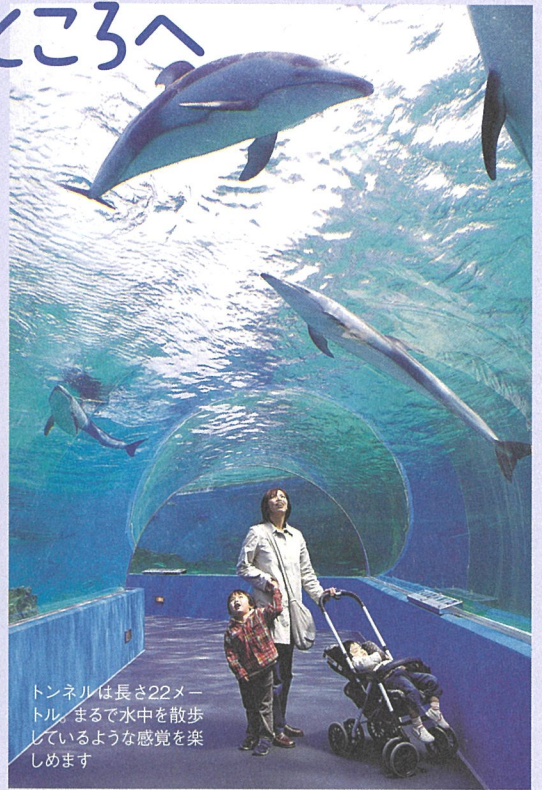
- 1 木綿豆腐とカッターチーズを混ぜ合わせます。混ぜ具合はお好みで。
- 2 マヨネーズ、生クリーム、塩、コショウを加え、味を整え、Bを作ります。
- 3 千石豆とベーコンスライスをコンソメスープで煮て、Aを用意します。
※軟らかすぎず、硬すぎずがGood! 千石豆がスープで少し膨らんだら火を止めてください。
- 4 A、B、フルーツマト、シメジ、黄ピーマンを盛り付け、粗びき黒コンショウとシーザーサラダ用ドレッシングをかければ完成です。

のとしま水族館 夏休みはボクたちのところへ遊びにおいでよ!!

のとしま水族館に今年3月、お目見えした新施設「イルカたちの楽園」が大好評です。日本最大級のトンネル水槽で優雅に泳ぐイルカやかわいらしいペンギンの姿に、子どもも大人もみんなくぎ

付け。ほかにも、巣穴観察窓や多彩な魚類の混泳展示など、楽しみな仕掛けがいろいろ詰まっています。

夏休みは、のとしま水族館へぜひ遊びに来てください。



トンネルは長さ22メートル、まるで水中を散歩しているような感覚を楽しめます

イルカとのふれあいビーチ

水族館近くの浜辺で「イルカとのふれあいビーチ」開催中。イルカとのふれあいで心から癒やさせていただきます。



対象 / 小学生以上
 期間 / 8月31日(金)まで
 料金 / 高校生以上 1000円、小中学生 500円
 ※電話予約も受け付けています。

TOPICS スナメリの赤ちゃん誕生!

5月29日、スナメリの赤ちゃんが誕生。母親のメリーに寄り添う姿に、思わずニコリすること間違いなし。



● 問い合わせ
のとしま水族館
 七尾市能登島曲町
 TEL.0767(84)1271
<http://www.notoaqua.jp/>

石川県広報誌「ほっと石川」夏季号(年4回発行) 通巻第45号 平成19年7月20日発行

広告



やっつく宣言②
**北國銀行は、
 がんばるパパ、ママを
 応援します。**

北國銀行は「子育てにやさしい企業推進協議会」が展開する「プレミアム・パスポート事業」に協賛しています。



ふるさとの未来を担う子どもたちのために。 **北國銀行**
 お問い合わせ先: 076-263-1111 (大代表) ホームページアドレス <http://www.hokkokubank.co.jp>

石川県民交流課広報広聴室 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

076(225)1111 (代表) 076(225)1362 (広報)

石川県ホームページ <http://www.pref.shikawa.jp/>

前略 石川県知事

県政に対する
**ご意見・ご提言を
 お寄せください**



住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
 石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
 TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

県のホームページでもみなさんからの
 ご意見をお待ちしています。
 ● 知事のホームページの提言コーナー
 ● いしかわ夢づくりEメール
<http://www.pref.shikawa.jp/>